

●さまざまな人権

No.	題名	所要時間	対象	テーマ	内容	企画制作	制作年度	字幕副音声
No.1	あした咲く	36分	一般	女性 LGBT	専業主婦の姉と働く独身の妹は、それぞれの立場ゆえの悩みや葛藤を通じて、別の視点や価値観に気づく事を伝える。また、父との対話、地域社会とのふれあいを通して、女性はもちろんLGBT等すべての人が輝ける社会の実現が大切であることを描いた作品。	兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会	H29	字幕副音声
No.2	デートDVって何？ ～対等な関係を築くために～	21分	青少年 (中学生～)	デートDV	ドメスティックバイオレンス(DV)の中で、特に交際中の相手から受ける様々な暴力を「デートDV」と呼んでいます。この作品には、「デートDV」に関する3つの事例紹介の後に、人権擁護委員による事例解説が入っています。交際相手と対等な関係を築くためにはどうしたらよいか考えてもらうことを目的としています。	法務省人権擁護局・(公財)人権教育啓発推進センター	H24	
No.3	配偶者からの暴力の根絶をめざして ～配偶者暴力防止法のしくみ～	35分	一般	女性	配偶者からの暴力は、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害です。 配偶者からの暴力は、あなたの身近なところでおきています。「配偶者暴力防止法」は平成13年に制定され、平成19年7月に保護命令の拡充や市町村の取組の強化を柱とした改正法が成立し、平成20年1月に施行されました。配偶者からの暴力の根絶をめざして、「配偶者暴力防止法」のしくみ等についてわかりやすく紹介しています。	内閣府男女共同参画局	H20	
No.4	虐待防止シリーズ 配偶者虐待 —DVを許さない・しないために—	25分	一般	女性 虐待	実話2話のオムニバスドラマ。DV被害者でもある専門家がドラマに沿って、問題点と対応法を紹介します。 事例1 やさしいときを信じてくた 事例2 気づかぬうちに子どもの虐待へ	東映(株)	H20	字幕
No.5	君がいるから	33分	一般	青少年問題 児童虐待	母親からの心理的虐待に悩む若者が「ほんの少しの冒険」をきっかけに変わっていきます。子どもや若者が社会的に成長し自立していくために、人と人が関わり支えあいながら希望の種をまいていく、そんな社会の実現をめざす内容となっている作品。	兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会	H30	字幕副音声
No.6	虐待防止シリーズ 幼児・児童虐待 —見えない虐待をしないために—	25分	一般	子ども 虐待	実話3話のオムニバスドラマで、問題点と虐待を防ぐ対応法をわかりやすく紹介します。 事例1 エゴの押し付け 事例2 育児への不安と孤立 事例3 過干渉としつけへの思い込み	東映(株)	H20	字幕
No.7	ここから歩き始める	34分	一般	高齢者 (認知症)	「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉える。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤ときずなの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考える作品。	兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会	H27	
No.8	虐待防止シリーズ 高齢者虐待 —尊厳を奪わないために—	26分	一般	高齢者 虐待	実話3話のオムニバスドラマで、介護のと虐待防止の対応法をわかりやすく紹介します。 事例1 介護サービスを受け入れない 事例2 虐待の自覚がない 事例3 要介護状態を受け入れられない	東映(株)	H20	字幕
No.9	障害のある人と人権	33分	一般	障害者	障害のある人が直面する人権問題や心のバリアフリーの実現に向けた取り組みなどを紹介し、「障害のある人と人権」について考えていきます。 1 障害とは？ 2 障害のある人が直面する人権問題 ・高校への進学を希望する障害のある生徒の事例 ・盲導犬を連れた視覚障害のある人に対する入店拒否の事例 ・障害のある人の意向が十分に尊重されなかった事例 3 誰もが住みよい社会をつくるためには	法務省人権擁護局・(公財)人権教育啓発推進センター	H30	字幕副音声
No.10	風の匂い	34分	一般	障害者	子どもの頃は共に学び、共に遊んだ仲であった健常者と障害者である二人青年の成長と職場での人間模様を通して、社会的な課題でもある『合理的配慮』についても触れ、見る方々が自分自身の問題として考えるきっかけとなるドラマ 教材。	法務省人権擁護局・(公財)人権教育啓発推進センター	H28	字幕副音声
No.11	障がいを超えて	30分	一般	障害者	障がい者は、自分とは違うという「心のバリア」。しかし相手に向かって一歩をふみ出すことで壁には穴があき、そこから新しい景色が見える…。そんな3つの事例を追いかけて。 1. ころおと(手話ライブバンド) 2. ジェネシス オブ エンタテインメント(車いすダンスグループ) 3. ダイアログ・イン・ザ・ダーク(暗闇体験型イベント)	東映(株)	H28	字幕副音声

No.	題名	所要時間	対象	テーマ	内 容	企画制作	制作年度	字幕副音声
No.12	障害のある人とのかれあ いと人権	23分	一般	障害者	安心して暮らせる社会を築いていくためには、健常者と障害者が助け合うことが重要です。街で障害者に会ったとき、どのように行動したら良いのか、実際の場面を見ながら考えていきます。 ・車いすの人と会った場合 ・耳の不自由な人と会った場合 ・目の不自由な人と会った場合	東映(株)	H20	
No.13	外国人と人権 ～違いを認め、共に生きる	33分	一般	外国人	日本に入国する外国人が増える中、外国人に対する様々な人権問題も起きています。また、いわゆるヘイトスピーチといわれる特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動が社会問題化しており、多文化共生社会の実現を困難なものとする要因となっています。身近に起こる問題を描いた3つのドラマから、「外国人と人権」について考えます。 1 家庭・地域で見られる偏見や差別 2 職場で見られる偏見や差別 3 ヘイトスピーチ	法務省人権擁護局・(公財)人権教育啓発推進センター	H28	字幕副音声
No.14	サラマット ～あなたの言葉で～	36分	一般	外国人	異なる文化の人たちを、共に未来をつくる新しい存在として尊重し、互いに高め合っていく、そんな多文化共生社会の実現をめざす内容となっている作品。また、SNSを傷つけるための道具としてではなく、人の心と心をつないでいくために利用する様子を描いている。	兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会	H31	字幕副音声
No.15	わたしたちが伝えたい、大切なこと～アニメで見る全国中学生人権作文コンテスト入賞作品～	31分	一般	外国人障害者	近年の全国中学生人権作文コンテスト入賞作品から(1)外国人問題、(2)障害者スポーツ、(3)障害者理解を題材とする3作品をアニメ映像化し、人権研修、講演会、人権教室等で上映等を行うことで、人権尊重思想の普及高揚とともに、同コンテストの周知を行うことを目的とした作品。	法務省人権擁護局・(公財)人権教育啓発推進センター	H28	
No.16	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	35分	一般	女性 子ども 障害者 外国人	●国連の人権への取り組み(世界人権宣言と国際人権諸条約) ●女性の人権(女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約) ●子どもの人権(児童の権利に関する条約) ●障がいのある人々の人権(障害者の権利に関する条約) ●外国人の人権(あらゆる形態の人種差別の撤廃に関する条約)	法務省人権擁護局・(公財)人権教育啓発推進センター	H27	
No.17	未来を拓く5つの扉 ～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集～	46分	一般	外国人 高齢者 いじめ ハンセン病 障害者	近年の全国中学生人権作文コンテスト入賞作品の中から5編の作文を中学生でもある著名人による朗読と、アニメーションやイラストで紹介しています。中学生が作文の中でつぶやいている言葉に、あなたも耳を傾けてみてください。それが、きっと、新しい明日への一歩につながっていくでしょう。 1 本当の国際化とは 2 電車内に咲いた、笑顔の花 3 「立ち止まる」 4 NO!といえる強い心をもつ～ハンセン病から学んだこと～ 5 「絆」	法務省人権擁護局・(公財)人権教育啓発推進センター	H26	字幕副音声
No.18	わたしたちの声 3人の物語 ～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品～	45分	一般	人権一般 いじめ 東日本大震災の風評 自尊心	入賞作品の作者の中学生が、日常生活のなかで「人権」について理解を深めていった〈気づき〉のプロセスを描いています。「いじめを傍観することをやめた経験」、「東日本大震災の風評による偏見や差別」、「お互いをリスペクト(尊重)すること」をテーマにした3編のドラマを通して、人権への〈気づき〉を促すことを目的としています。 1 いじめをなくすために、今 2 温かさを分け合って 3 リスペクト アザース	法務省人権擁護局・(公財)人権教育啓発推進センター	H25	字幕副音声
No.19	虐待防止シリーズ 児童虐待・高齢者虐待・ドメスティックバイオレンス	46分	一般	子ども 高齢者 女性 虐待	子どもや高齢者、配偶者に対する虐待の事例をドラマで描くとともに、問題点や第三者としての関わり方について専門家のコメントを紹介します。ドラマを通して、虐待を他人事ではなく、身近な問題として捉え、虐待の防止・解決について考えていくことを目的としています。 1 児童虐待 2 高齢者虐待 3 ドメスティックバイオレンス(DV)	法務省人権擁護局・(公財)人権教育啓発推進センター	H24	字幕副音声
No.20	ほんとの空	36分	一般	偏見や差別の解消	高齢者や外国人に対する排除・不利益な扱い、同和問題、原発事故に伴う風評被害の問題など、多くの人権課題に共通する根っこの部分には私たちの誤った考え方や思い込み・偏見という「意識」があります。誤解や偏見に気づき、人と深く向き合い、他者の気持ちを受けとめ、すべての人権課題を自分に関わるものとして捉え、日常の行動につなげていくことが大切です。	兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会	H24	

No.	題名	所要時間	対象	テーマ	内 容	企画制作	制作年度	字幕 副音 声
No.21	家庭の中の人権カラフル	31分	一般	人権一般 LGBT	両親と人生の巣立ちを迎えた子供たちの会話を通じて、家庭の中にある人権問題を取り上げます。誰もが多様性を認めるカラフルな人生を送るために話し合うことのできる良質なドラマ教材です。 ・他人の噂～誰もが知らず知らずの内に ・子どもの就職～名刺に格付け？ ・子どもの結婚～親の理想と価値観 ・LGBT～”普通”という思いこみ	東映(株)	H26	
No.22	あなたの偏見、わたしの差別 ～人権に気づく旅～	30分	一般	デートDV ジェンダー 自死 ホームレス 問題 ハンセン病	人権問題に興味を持つ若者4人が集まり、4章にわたって様々な人権問題について考えて行きます。4人の中で深まっていく議論と意見を通じて、人権問題を考えるための確かな手がかりとなる作品となっています。	東映(株)	H23	字幕
No.23	人権のヒント 地域編 「思い込み」から「思いやり」へ	25分	一般	女性 子育て 障害者 自己尊重 同和問題 外国人	街の喫茶店を舞台に、店に集まってくる人々の交流の中から、「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していきます。(女性・子育て・障害者・自己尊重・同和問題・外国人)	東映(株)	H22	字幕
No.24	日常の人権 I ～気づきから行動へ～	23分	一般	女性 子ども 高齢者	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題(女性、子ども、高齢者)を取り上げています。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。人権について、さまざまな角度から考えることができます。	東映(株)	H21	字幕
No.25	日常の人権 II ～気づきから行動へ～	23分	一般	外国人 障害者 部落差別 インターネット	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題(外国人、障害者、部落差別、インターネットでの人権侵害)を取り上げています。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。人権について、さまざまな角度から考えることができます。	東映(株)	H21	字幕
No.26	仮免許練習中	30分	一般	人権一般	息子の交通事故をきっかけに、自尊感情を失った親子が、自らの「誇り」を取り戻す課程を描いている。 その課程で、考え、悩み、変容していく姿を通して人権意識を高め、視聴者の生きる活力を呼び起こす。	神戸市・ 神戸市教育委員会	H16	
No.27	夕焼け	35分	一般	地域共生 ヤングケア ラー	相手が家族や親しい人であっても、毎日誰かの介護や世話をすることは、身体的、精神的、さらに経済的にも大きな負担がかかります。 主人公は、自分の気持ちを押し殺して生活しているヤングケアラーです。しかし、元ケアラーとの交流によって、自分の気持ちを見つめ直し、将来に向き合うために一歩を踏み出します。 年齢属性を問わず、共に助け合える「だれもが人権尊重される社会」をテーマにしたドラマです。	兵庫県・ (公財)兵 庫県人権 啓発協会	R3	字幕 副音 声
No.28	カンパニユラの夢	36分	一般	地域共生 ひきこもり (8050問題)	8050問題とは、「80代」の親が「50代」のひきこもりが長期化した子を支え、親子ともども生活が困窮するなどの課題を抱え、将来への展望が見いだせない超高齢化社会における新たな社会問題です。この作品は二つの家族の視点で進行します。主人公はあることをきっかけに「ひきこもり」はだれにでも起こり得ることだと気づきます。一方、20年以上ひきこもり状態のもう一人の主人公とその両親は問題の長期化で苦悩しています。主人公はこの家族に寄り添い、解決策を求めて行動を起こしていくというドラマです。	兵庫県・ (公財)兵 庫県人権 啓発協会	R2	字幕 副音 声
No.29	家庭から振り返る人権 話せてよかった	27分	一般	家族関係・ 相互理解	夫婦や親子のような近く親しい関係性においては、相手を、そして自分自身を、一人の人間として尊重する意識がおろそかになってしまふことがあります。 日常の中の思い込みによって生じる問題を描き、相互理解のためのコミュニケーションによって、その問題と向き合うことを提案します。 ①『手伝うんじゃなくて一緒に』～性的役割分担意識に気付く～ ②『その人自身と向き合う』～偏見にとらわれない～ ③『話せてよかった』～家族だからこそ確かめ合う～	東映(株)	R2	字幕 副音 声

No.	題名	所要時間	対象	テーマ	内容	企画制作	制作年度	字幕 副音声
No.30	わっかカフェへようこそ	35分	一般	地域共生 人権一般	三つのエピソードを通して、自分も相手も大切にすることができる、自分なりの「ココロ まじわる ヨリドコロ」をつくりながら、自分には何ができるのかを考える作品。 ①三色団子の向こう側(インターネットを使う時に考えること) ②世代をつなぐ柏餅(高齢者の話に耳を傾ければ世代間の交流が始まる) ③コンペイトウの来た道(外国人が苦手?まず知り合いになってみる)	東京都教育委員会	H28	字幕 副音声
No.31	ヒーロー	34分	一般	無縁社会と 家族	近年、社会から孤立している人が増えてきており、孤独死などが大きな社会問題となっています。家族や地域、職場のつながり、いわゆる地縁や血縁、社縁の希薄化による問題です。こうした「無縁社会」と呼ばれる社会状況に対し、私たちに何ができるでしょうか。このドラマは、「無縁社会」の中で、地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてでなく主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいく大切さを気づかさせてくれます。	兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会	H25	字幕 副音声
No.32	桃香の自由帳	36分	一般	地域共生	核家族化や都市化が進み、人々の地域などへの意識が大きく変わり、互いにふれあい、支えあうことが少なくなっています。このドラマは小学校2年生の桃香の行動をきっかけに、相手への誤解による排除、孤立しがちな人、地域コミュニティによる支えあいを描き、共に生きる温かな世界とは何かを考える作品となっています。	兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会	H23	字幕 副音声
No.33	親愛なる、あなたへ	37分	一般	地域社会 安全安心の まちづくり	都市化や核家族化が進行し、地域社会における人々の結びつきが弱まっています。近隣同士であっても互いに無関心、無理解であることにより、様々な人権問題が起きています。一人一人の「気づき」こそが、互いに支え合う力が低下した地域の「再生」につながります。無関心、無理解という冷たい壁を破って、温かい見守りと相互支援を進めることの大切さを語りかけます。	兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会	H20	字幕 副音声
No.34	探梅 春、遠からじ【アニメ】	40分	一般	包み込む 社会	夫の郷里に越してきた主人公。何かと声をかけてくる地域の人に苦手意識をもっていました。あることをきっかけに地域とのつながりを深めることとなります。そして、地域で孤立している男性との出会い等を通じて、人がつながる温かさを感じていく…。人と人のつながりが導く包み込む社会について描いた作品です。	北九州市	H22	字幕 副音声
No.35	家庭の中の人権 生まれ来る子へ	25分	一般	家族関係・ 命の大切さ	このドラマは家庭の中の人権に目を向け、祖父母と孫夫婦の会話を通して、私たちの身の回りにおける人権問題をクローズアップしました。 ・イクメンは変ですか ・よかれと思って ・親の介護をするのは誰 ・愛情とは、支配すること? ・生まれ来る子へ	東映(株)	H25	字幕
No.36	失われたいのちへ誓う 東日本大震災が教えたこと	25分	一般	命の大切さ	東日本大震災により被災した人々、震災によって多くを失った人々の声を紹介しながら、私たちのいまを振り返り、震災後のこれからをどう生きるかを共に考える「いのちの教育」教材です。	東映(株)	H23	
No.37	クリームパン	36分	一般	命の大切 さ	派遣切にあい失業中の青年が、様々な人との交流を通して「いのちのきずな」に気づいていくドラマ。児童虐待の問題もとりいれながら、お互いの人権を尊重することが、生きることの素晴らしさにつながることを訴えています。	兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会	H22	字幕 副音声
No.38	みんなで考えるLGBTs① いろいろな性 ～好きになる性～	23分	中学生 高校生	LGBT	異性を好きになるか、同性・両性を好きになるか、あるいは誰にも恋愛感情を抱かないといった性的指向は、嗜好や志向とは異なる「指向」であり、本人が選択できるものではないと考えられています。同性愛者(ゲイ、レズビアン)である生徒たちのドラマを見ながら、好きになる性の多様性について考えます。	(株)サンエデュケーショナル	H31	字幕

No.	題名	所要時間	対象	テーマ	内容	企画制作	制作年度	字幕副音声
No.39	みんなで考えるLGBTs② いろいろな性 ～心の性・表現する性～	19分	中学生 高校生	LGBT	体の性と心の性が異なるトランスジェンダー、男でも女でもない と自認するXジェンダー、自身の性自認に揺れ動くクエスチョ ニング…、心の性、表現する性は実に多種多様です。近年は学 校などにおける多目的トイレの設置や男女共用制服の整備など 、徐々に教育現場でも取組まれてきています。自分が何者で あるのかという戸惑いや揺らぎを経験する生徒たちの物語を見 て、心の性や表現する性について考えます。	㈱サンエ デュケー ションナル	H31	字幕
No.40	あなたが あなたらしく 生きるために	30分	一般	LGBT	性・セクシュアリティはとでも多様ですが、それをしっかり理解し ている人は多くなく、性的マイノリティの方々の多くが生きづらさ を感じています。誰もがありのままを受け入れられ、自分らしく生 きることができる社会を実現させるためには、まず相手を正しく 理解し、偏見や差別をなくす必要があります。この教材は、性的 マイノリティについて人権の視点で理解を深めることを目的とし ています。	法務省人 権擁護 局・(公 財)人権 教育啓発 推進セン ター	H26	字幕 副音声
No.41	ハンセン病問題を知る～ 元患者と家族の思い～ 【字幕副音声】	34分	一般	ハンセン病	隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハ ンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、 国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録していま す。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近年の動 向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別 のない社会の実現について考えるためのDVDです。	法務省人 権擁護 局・(公 財)人権 教育啓発 推進セン ター	R3	字幕 副音声
No.42	ハンセン病とは？ ～ハンセン病を正しく理 解するために～	30分	一般	ハンセン病	ハンセン病を正しく理解するために兵庫県健康福祉部が制作 した普及啓発DVD。	兵庫県	H24	
No.43	ある日突然最愛の娘を 奪われて ～犯罪がその後にもたら すもの～	41分	一般	犯罪被害 者	事件というのは、何の前触れもなく突然やってきて平和で幸せ な家庭を壊してしまうのです。 犯罪被害者等について、理解しやすいよう2部構成となってい ます。 第1部では、ストーカ行為を受け、殺害された娘を持つ家族が 体験し感じたことを回想というかたちで再現したドラマと第2部 では、犯罪被害者遺族に当時をふりかえってもらいながら、被害 者学の研究者が犯罪被害者等について解説しています。	内閣府犯 罪被害者 等施策推 進室	H20	
No.44	友達が被害者になったら	21分	一般	犯罪被害 者	「犯罪被害者」と聞いてどんなことをイメージしますか？犯人の ことはたくさん報道されますが、被害にあった人のことはあまり報 道されていないので、わからないという人もいるかもしれません。 自分には関係ない特別なこと、という人もいるかもしれません。 でも、あなたや、あなたの友達も被害者になってしまう可能性 だってあるのです。 もし友達が犯罪被害者になったら、私たちにできることは何な のか、一緒に考える青少年向け作品です。 理解しやすいようドラマ編と解説編の2部構成となっています。	内閣府犯 罪被害者 等施策推 進室	—	
No.45	めぐみ 【アニメ】	25分	一般	拉致問題と 人権	昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校か らの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残 された家族の苦悩や、懸命な救出活動の模様を描いた25分の ドキュメンタリー・アニメ。(http://www.rachi.go.jp/から無料でダ ウンロードできる)。	政府 拉致 問題対策 本部	H20	
No.46	心のケアと人権 家庭編	18分	一般	メンタルヘ ルス	課長に昇進した夫が、仕事の責任が重くなり、負担が増えたこ とからうつ病となり…。うつ病の適切な処置と家族の支えの大 切さを訴えるドラマとなっているほか、医師による具体的な対応 方法を含んだ内容となっています。	東映(株)	H23	字幕
No.47	こころの病と向き合う	25分	一般	メンタルヘ ルス	うつ病や統合失調症など心の病は、だれでもかかる可能性 のある病気ですが、偏見はいまだ根強いものがあります。この作品 は、心の病に罹患した人々や、周囲の人々の日常をドキュメント し、心の病に対する偏見について問い直し、心の病と人権につ いて考えていくことを訴えています。	東映(株)	H24	